

平成 30 年度 養殖共済の推進状況（第 1 四半期）

第 1 四半期は養殖共済の引受が集中する時期で、魚類養殖の大半がこの時期の契約となります。今年度の第一四半期の養殖共済の実績は、主要魚種の1つであるかんぱち養殖で放養尾数の減少等により共済金額290億円（22億円減、前年比93%）と契約が減少したものの、くろまぐろ養殖で共済金額420億円（42億円増、前年比111%）、はまち養殖で共済金額481億円（25億円増、前年比106%）とこれらの増加に支えられ、共済金額1,660億円（44億円増、前年比103%）と過去最高だった昨年の同時期を、さらに上回る実績となりました。

また、積立ぶらずも漁業者積立額66億円（6億円増、前年比109%）と前年度を上回り、こちらも同時期としては過去最高の実績となりました。契約確保にご尽力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

去る6月11日には、共済団体の役職員から選任した委員で構成する養殖共済委員会を開催し、中間とりまとめとして平成31年4月の制度改正に向けた検討項目を集約しました。来年度に向けてより良い制度にするための取り組みも始まっています。

漁業共済及び収入安定対策事業をより広く深く利用して頂くために尽力して参りますので、今後ともご支援・ご協力をよろしく申し上げます。

平成 30 年度の加入実績（6 月末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	30 年度	29 年度	前年比	30 年度	29 年度	前年比
漁 獲 共 済	63,185	57,240	110%	3,304	2,847	116%
養 殖 共 済	165,984	161,558	103%	6,597	6,042	109%
特 定 養 殖 共 済	2,274	2,387	95%	117	119	98%
漁 業 施 設 共 済	6,119	6,217	98%			
地 域 共 済	4,559	4,056	112%			
合 計	242,122	231,457	105%	10,018	9,008	111%